

日本ロジバン若手の会
同人誌　第1号
～pluta～



lo gidva papri

～ご案内～

人工言語「ロジバン」のユーザーグループ「日本ロジバン若手の会（ponjboci'ogri : PJCG）」による、「いっちょロジバンで何か書いてみようぜ」という同人誌です。前半はロジバンについての概説やコンテンツ紹介など、後半は有志によるpemci（詩）のページで構成されています。「この本でロジバンがわかる！」というものではありませんが、興味を持っていただければ幸いです。

※本文中の訳は簡単や文芸的効果を主眼にしており、厳密な翻訳ではありません。

～目次～

p2: ロジバンってなんだ？
p6: インターネット上のロジバンコンテンツ
p8: ロジバニストに聞きたい10個の質問
p10: ロジバンの発音

lo pemci（詩）
- p11: しょうがのページ
- p15: シダのページ
- p19: にふのページ

p23: あとがきのような何か

la .lojban. cu mo

～まず、ロジバンって何だ？～

「構文厳密」

形式論理と形式文法

ロジバンは人工言語の中の「論理言語」に位置します。
これは、形式論理の表現形式を実装している言語のことで、ロジバンの文法は確かに一階述語論理の形式を基盤としてつくられています。
詳細は省きますが、要は「今まで人類が培ってきた論理のコトバの技術を利用して」できたクールな言語がロジバンです！

他の人工言語の多くがもっぱら言語学の方を向いて作られているのに対して、（もちろん言語学の方もちらちらと見ながら）論理学の方を向いて作られたのが、ロジバンです。
そのこともあり、よくロジバンは「（自然）言語学の用語で説明できないような文法だ」と言われますが、そもそも形式論理学というのは「自然言語の『ムダ』を取り払って、論理分析のしやすい記号体系を作ろう」としているので、言語学の用語で説明するほど「冗長」ではないとも言えます。つまり、むしろロジバンは他の言語と比べてもシンプルなのです。

ロジバンの大きな特徴のひとつに「構文に曖昧性が生じない」というのがあります。この裏付けとして、ロジバンの公式文法は形式文法という形で規定されています。すごく簡単に言えば、プログラミング言語のように文法が定義されています。
1997 年時点で公式の文法は yacc 文法で書かれています。現在では peg で書かれた文法もあり、最近はよく利用されています。
構文が厳密に、つまり、文構造が必ず一通りに定まるため、構文解析器が作られ、ロジバンを学習する際にも使われています。

「構文厳密」の具体例を挙げてみます。例えば「彼が人を殺したと言っている」では「彼」が「殺した」のか「言っている」のか不明瞭ですが、ロジバンでは
・彼が「人を殺した」と言っている→ {ra lo sedu'u catra lo remna ku* kei ku cusku}
・「彼が人を殺した」と言っている→ {lo sedu'u ra catra lo remna ku* kei ku se cusku}
*{remna} の後の {ku} は省略可能、また時制はオプショナルなので明示していない（4 ページ目参照）
と区別して表現でき、複雑な文構造も明瞭にすることが可能です。

「頭が黒い魚を食べた猫」

「構文厳密」の具体例をもう一つ見ていきましょう。
例えば「頭が黒い魚を食べた猫」という日本語の文は修飾関係によって５通りに解釈され得ますが、ロジバンなら以下の５通りをすべて表記し分けることができます。
（stedu：頭／xekri：黒／finpe：魚／citka：食べる／mlatu：猫）



1:（（頭が黒い）（（魚を食べた）猫））
stedu xekri ke finpe citka mlatu ke'e



2:（（（（頭が黒い）魚）を食べた）猫）
stedu xekri finpe citka mlatu



3:（（頭が（（黒い魚）を食べた））猫）
stedu ke xekri finpe citka ke'e mlatu



4:（頭が（（（黒い魚）を食べた）猫））
stedu ke xekri finpe citka mlatu ke'e*



5:（頭が（黒い（（魚を食べた）猫））
stedu ke xekri ke finpe citka mlatu ke'e* ke'e*

*文末の {ke'e} はすべて省略可能（4 ページ目参照）

ロジバンでは様々な修飾関係を表現するために「修飾括弧」なる機能語があります。
修飾括弧（{ke} で始まり {ke'e} で閉じる）を全く使わない場合（2:）、構文厳密性から、必ず（！）前から順にグループ化されて後ろの語を修飾していきます。

表現の多彩さと自由さ

意味的な曖昧さを許容する

ここまで、ロジバンがいかに「カッチリ」した言語であるかを紹介してきました。
しかしながら、「固いものは柔軟性に欠ける」と思う方もいるかも知れません。
でも心配は無用です。ロジバンには柔軟性もしっかり備わっており、非常に多彩な表現ができるように設計されています。

まず「構文が厳密だと比喩や示唆に溢れる文学的表現ができないのではないか」とお思いの方。ロジバンは構文厳密ではありますが、「修飾する単語の意味」には大きな幅を持たせており、これによって比喩的、示唆的な表現が可能になります。
{xekri mlatu} と {mlatu xekri} は厳密に区別されますが、{xekri mlatu}が、「全身黒い猫」なのか「尻尾が黒い猫」なのか、それとも「黒い小屋に住む猫」なのか、厳密に定義はされません。あくまで「黒と関連のある猫」という解釈になります。
（もちろん各種の機能語を使ったり構文を工夫することで厳密な表現も可能です）

ですので、{.i dilnu pagre solri carvi}（文頭マーカー／雲／通過／太陽／降る）で、「陽光が雲を透かして降り注ぐ」というような意味を示唆する表現も可能です。
そしてこのような特性を活かし、ロジバン詩はもちろん、ロジバン俳句を書いている人も実際にいます。詩の例としては：

.i nenri cinmo xrula vensa （内部／感情的／花／春）
.i carmi glare carvi crisa （激烈／熱／降る／夏）
.i klina tsani brife critu （透明／空／風／秋）
.i spati tinsa sipna dunra （植物／硬直／眠る／冬）

「心の内に花咲く春
　灼熱が降り注ぐ夏
　澄んだ空から風吹く秋
　草木のかたく眠る冬」
とでも訳せるでしょうか（もちろん違う解釈や訳もできます）。

ロジバン俳句の例としては：

.i lenku brife （冷たい／風）：涼し風
.i gapru pezli bacru （上／葉／発声・発音）：頭上に葉騒ぎ
.i galtu blanu （高い／青）：青高く

そしてもう少し複雑な構文のものも：

.i carvi sance （降る／音）：雨が鳴る
ca lonu karce pagre （現在・その時／事象抽象／車／通過）：車が過ぎて
.i ba na tirna （未来・その後／否定／聞こえる）：のち静寂(しじま)

感情表現の多彩さ

また、感情表現はどうなのかと言えば、ロジバンでは話者の気持ちや態度を表す語を多く取り入れ、多彩な心理表現を可能にしています。
例えば {.i mi falgau lo plise} は「私はりんごを落とした」ですが、これに心態詞と呼ばれる語を加えて {.i .ue .u'u mi falgau lo plise} とすれば「うわっ、りんごを落としちゃったよ、あーあ」というような感情を込めることができます。

このように、ロジバンの「カッチリさ」は話者を縛り付けるためのものでなく、多様な表現を用意して話者を結果的に自由へと導くものです。
ロジバンは本当に自由です！
例えば、他の言語でしばしば強制されるような文法要素（時制、数、態など）は、ロジバンでは完全に任意です。主語や目的語に当たる語の省略もできます。「彼が人を殺したと言っている」の例では時制を省略していますが、もちろん「殺した」を過去や完了で表したり「言っている」を現在と明示することもできます。
そして、文の構造の解釈が変わらない限り、いくつかの語は省略可能です。例えば、「彼が人を殺したと言っている」の中の一部の {ku} 、猫の例での文末の {ke'e} は省略することができます 。
確かにロジバンはカッチリと設計されましたが、話者はそのカッチリさを味方につけ、自由に、簡潔に、そして多彩に、表現を綴ることができます。

「論理性と情感」や「厳密さと豊かな表現」そういった一見矛盾する要素も、両立させることができるのです。

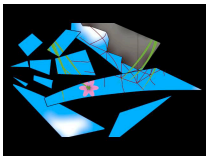
そう、ロジバンならね。

lo se .urli poi lojbo

～インターネット上のロジバンコンテンツ～

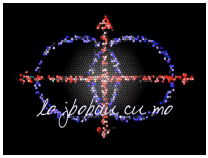
ロジバンは「音声」を基盤として作られています（「公式の発音」はあっても、「公式の文字」はありません。ASCII 文字はあくまで「主流の文字」です）。
ですが、本では音声を伝えることができないため、音楽、音声を中心にインターネット上のロジバンコンテンツをご紹介します。

ro roi za'u re'u ji'a
https://vimeo.com/113232481



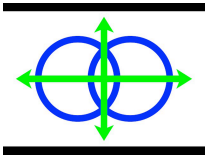
la .gusni kantu による『いつも何度でも』のロジバンカバー。日本のポップソングのカバーなので聴きやすいと思います。コメント欄に歌詞も載っています。

lo jbobau cu mo - feat. danr, Ilmen and durka42
https://youtu.be/N-Y9eBBTrxU



la .selpa'i によるオリジナルのラップです。こちらもコメント欄に歌詞あり。早口のラップ部分は歌詞を追うのも難しいかも知れませんが、韻を踏む表現はロジバンの得意分野なので、音を楽しんでみてください。

la crisa ditcu
https://youtu.be/D9mQGdvmFUc



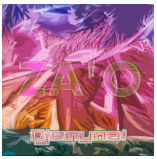
VOCALOID（GUMI）によるガーシュウィンの『Summertime』カバー。ロジバン訳のオリジナルは前掲した la .gusni kantu のものだと思われますが、ボカロでもロジバンが歌える！という一例です。

lo no valsi
https://vimeo.com/141602354



la.gusni kantu のオリジナル曲。タップダンスのリズムに乗った、国籍不明な感じの曲です。この曲や、先ほどの『Summertime』のオリジナル版（と思われる）歌唱を含む楽曲は、Google Play Music で購入できます。

Djemynai
http://djemynai.bandcamp.com/



ロジバンのラップを販売しています（全曲ストリーミングで試聴可能）。現在、アルバムとシングルがそれぞれ 1 枚ずつ発表されており、購入／ダウンロードすると歌詞カードが付いてきます。韻の踏み方が凝っている割に、個人的には単語が聞き取りやすい印象です。

la snime blabi
https://youtu.be/fx0UZG-1a6Y



『白雪姫』のロジバン訳を（冒頭部分のみ）朗読しています。元のテキストは
http://selpahi.de/snimeblabi.html
にあります。

「でも、難しくてわからない……」そんなあなたに！

読むだけでロジバンがわかる！（かも知れない）そんなサイトがあります！
『**はじめてのロジバン**』！　読むだけでたちまちロジバンが解り、宝くじに当たり、身長が伸び、恋人ができる、そんなサイトが今なら無料！　今すぐ検索検索！
はじめてのロジバン 第２版：http://cogas.github.io/hajiloji/

pano preti　-ロジバニストに聞きたい 10 個の質問-

（以下の質問リストは、ロジバン使用者に対する質問を以前 Twitter で募集したものを基に、「エスペランティストへの 100 の質問」などを参考にしていくつか項目を追加したものです。）

回答者

la.cogas.(c)

しょうがです。「はじめてのロジバン」を書いたり、ロジバンの独自考察をつらつらとやっています。
凜花文字や星藍文字を創ったひと。ふだんはタンパク質と戯れています。

la.sidas.(s)

シダです。植物ではないです。絵を描いたりしてます。若手の会随一の若くないメンバー、喫煙者、ヴラ、IME は SKK、旧仮名遣い、可愛い服が好き。しょーにーん、よっきゅーう！！（掛け声）

la.niftyg.(n)

にふです。Twitter では人工言語ネタ以外だと性倒錯的な思念を主に書き留めてます…何割かは人工言語で。

ロジバンとの馴れ初めを教えてください。

c) wikipedia 巡回中に見つけました。…気づけばこんなところまで飽きずに来ていました。

s) 実はあんまり覚えていなくて……

ロジバンの名前程度は知っていた状態で「なんか面白いもの無いかなー」ぐらいの気持ちで検索かけたら『はじめてのロジバン』に辿り着いて、そこからずぶずぶと。

n) Twitter でフォローしてた絵描きさんが初代はじロジにイラストを提供し始めたあたりで。

学習・使用歴は？

c) 2012 年 12 月頃に始めたようなので、かれこれ学習歴は 3 年です。びっくり！

s) この本が出ている時点で 1 年ちょっとになります。

n) しょうがさんとは一年差なので 2 年。2013 年の秋ごろから。

他にどんな言語をやったことがありますか？

c) 教則本の所有を基準にすれば、英語、エスペラント、ポルトガル語、フィンランド語、フィリピノ語、アイヌ語です。トキポナも一時期やりました。動機はもっぱら言語自体への興味です。ちなみにほとんど全く修得していません。

s) 子供の頃に英会話をやっていました。あと大学での第二外国語はドイツ語でした。どちらもすっかり忘れています。

人工言語に関してはトキポナに手を出そうと思っているところです。

n) 日英の他には、大学でドイツ語を履修した程度。あとトキポナ。

普段、どんな場面でロジバンを使っていますか？

c) もっぱらツイッターなどの SNS でロジバニスト・ロジバン学習者と会話するときに使っています。それ以外だと…特にないですね…笑 ただ、趣味のプログラミングの関数名にロジバン単語を使ったりだとか、ちょっとしたネーミング言語に時々使います。

s) Twitter での独り言ですね。あと pemcrxaiku（俳句）を作ってみたりとか。

n) ひとりごと。あとロジバン公式の IRC チャンネルでチャットするときはほぼロジバンです。

ロジバンを学んで、どんな変化がありましたか？

c) 述語論理が得意になった！笑　というのは 3 割くらい冗談で、色々な言語の冗長さが、そしてそれ故の優雅さが分かるようになったかなと思います。あと、ロジバンを通じて分析哲学にも興味が。

s) ロジバニストの知り合いが増えたとか(笑) あとは分析哲学に興味を持つようになりました。

n) 自然言語の文を見て「これロジバンにするとどうなるんかな」などと知らず知らず分析しに

かかる癖がついたからか、えっちな内容の文を見て湧き起こる性的な感情がやや減退したかもしれません。あとは、文法的な態に縛られない俯瞰的な視点に慣れました。

ロジバンのどこが好きですか？またどこが嫌いですか？

c) やっぱり、文法が YACC や PEG といった形式文法で書けるところかな。文法に不安な点があれば、それさえ見れば文法的かどうかがすぐ分かるのはすごく幸せ。嫌いなところは、なんだかんだいってアメリカ発の言語なので、英語圏の慣習の影響が微妙にチラチラするところです。

s) 好きなところは構文厳密なところ（パーサー使える！）、意味論曖昧なところ（詩作に便利）。
嫌いなところは謂うほど「文化中立」になれていないように見えるところや、変な fu'ivla が多いところかな。lujvo にしろよ！みたいな。

n) 意味的多義性はともかく意味的曖昧性(漠然性？)が好きです。嫌なところは、ううん、だいたいは「仕様」とか「使用者コミュニティの問題」なんですが、それでも残るものはとなると…名前がロジバンであるのが好かんですね。rafsi 由来の略称である「ジボ」が可愛くて可愛くて。

好きな品詞（selma'o）は？

c) ZAhO です。アスペクト大好き！

s) LAhE かなあ。意味を抽出する、というのがなんとなく好き。

n) 色々と問題があるが故に ZAhO

ロジバンは何ではないか

c) 「現時点で素晴らしい言語」ではない。まだまだ発展途上なところはたくさんあるし、議論しつくされていないところもあるし、コミュニティで合意の得られていない問題もある。その意味では、ロジバンは学ぶ言語である以上に携わる言語としての存在が今なお強く、それが故に魅力的な言語だと思います。

s) 亀ではないし椅子でもないし蒟蒻でもないですね。
そこまでトリビアルでない回答としては「一階述語論理ではない」とか「論理式の言語化ではない」でしょうか。

n) 人間の使用できる言語ではありますが、人間様の認識にフィットするわけではないです

ロジバンを使ってやりたいことはある？

c) 概してスピーキングが苦手なんですけど、ロジバンで音声会話できるようになりたい。あとは私小説とか。

s) 現在試みていますが、絵本を作りたいと思っています。ある程度文章量のあるもの。
今のところ詩画集がせいぜいなので、長い文章の読み書きが課題ですね。

n) コマンド入力式のアドベンチャーゲームとか作りたいですね。frafi'a。大きなお友達向けの。

あなたのことをロジバンの単語１語で表してください

c) 名前的には zingibero。性質的には kandi。

s) sipna、かな。

n) kalcyvi'i

ロジバンの発音 - lojbo sance -

p	b	f	v	t	d	s	z
パ音	バ音	ファ音	ヴァ音	タ音	ダ音	サ音	ザ音
/p/	/b/	/f/	/v/	/t/	/d/	/s/	/z/

c	j	k	g	x
シャ音	ジャ音	カ音	ガ音	ㇰハ音 ※ 無声軟口蓋摩擦音
/ʃ/	/ʒ/	/k/	/g/	/x/

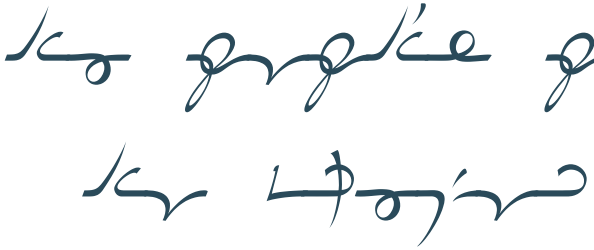
m	n	r	l	ts	tc	dz	dj
マ音	ナ音	ラ音	ルァ音	ツァ音	チャ音	ヅァ音	ヂャ音
/m/	/n/	/r/, /ɹ/, /ɾ/	/l/	/t͡s/	/t͡ʃ/	/d͡z/	/d͡ʒ/

a	e	i	o	u	y	.	'
ア	エ	イ	オ	ウ	ァ	ッ	ハ音
/a/	/ɛ/	/i/	/o/	/u/	/ə/	/ʔ/	/h/

基本的に日本語のローマ字表記や英語と同じように読みます。
注意すべきは c, x, tc, dj, y, ' の6つくらいだと思います。

ロジバンの音声についてより詳しく知りたい方はこちらをどうぞ。
http://ponjbogri.github.io/cll-ja/chapter3.html

xはドイツ語 "bach" の "ch" の音に同じです。
"t"と"s"が破裂・摩擦音のペアであるように、"k"と"x"も破裂・摩擦音のペアです。
"k"と同じ舌の形で、空気を止めないようにして発音すると"x"っぽくなります。
「あっっっか」「あっか」「あか」「あㇵは」と徐々に空気を抜いていきましょう。



lo papri pe la .cogas

しょうがのページ

.a'o ro da xamgu do di'ai sai!

ふだんはロジバンを味噌煮込んでいます:
http://misonikomilojban.blogspot.jp/

.i ju'i do le vi pritu cu mo pe'idai

.i pe'idai xunre linji po'o
.ija ji'a minji ke dikca skori

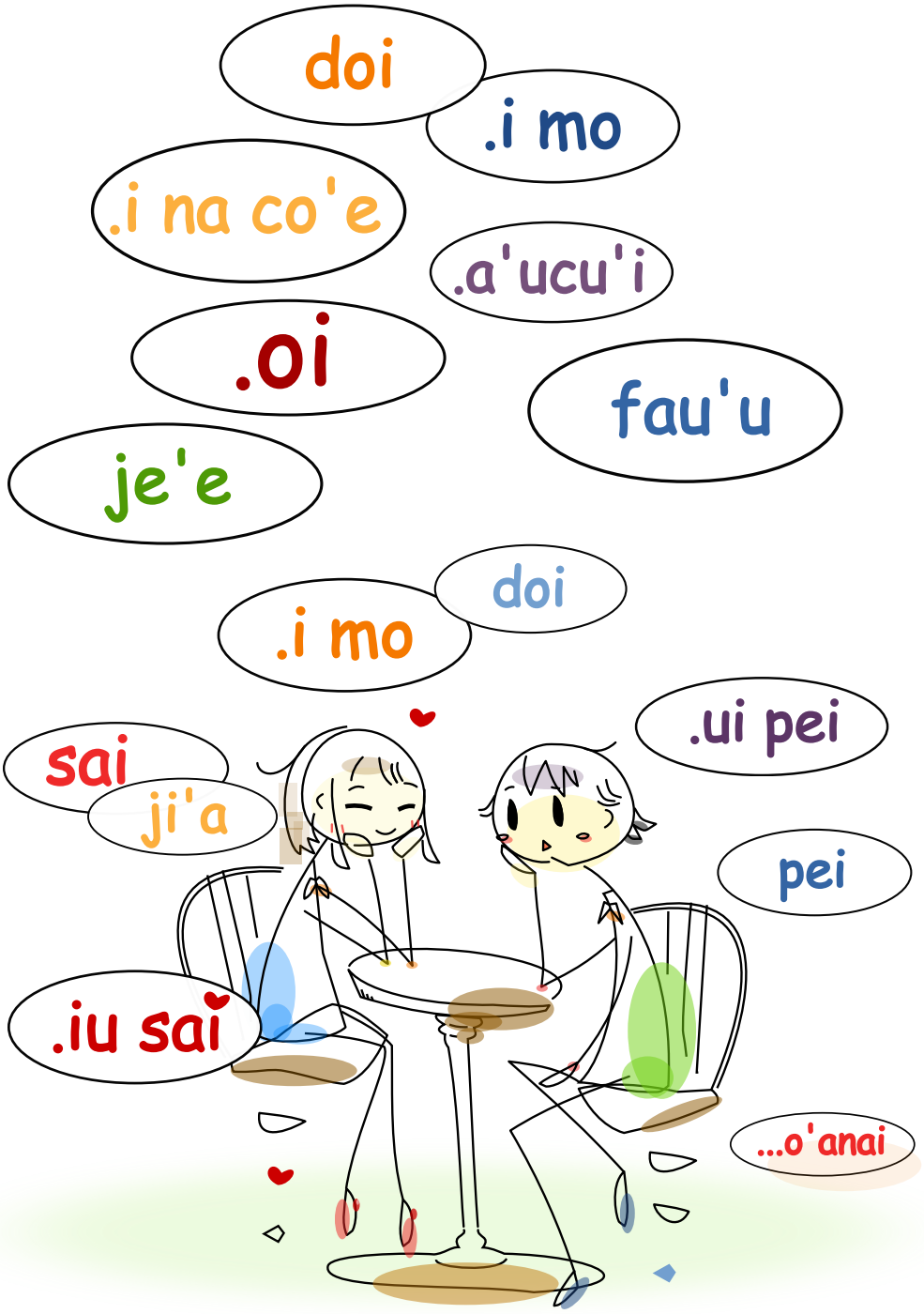
.i ju'o do je'a drani
gi'e
je'a srera

.i ti jo'a co'e gi'eku'i na co'e

.i ju'o ti cunso linji po'o
.ije ju'o ti dimna se ciska mi

.iseki'ubo
.iasai le vi cinlysko
cu xe benji lo se cinmo be mi do

linji cpana lerfu


doi
.i mo
.i na co'e
.a'ucu'i
.oi
fau'u
je'e
doi
.i mo
.ui pei
sai
ji'a
pei
.iu sai
...o'anai

解説 - ciksi -

うざったくならないくらいに説明します。

linji cpana lerfu
線上のレルフ（文字）

ねえ　この右の　何だと思う？

単なる赤い糸だとか
機械の電線だとか思うかな

確かに君は実に正しく
そして実に間違ってる

これは確かに何かであるし、
だけれど確かに何かじゃない。

これはデタラメな線にすぎないし、
確かにこれは僕に運命的に引かれたものだ

だからさ
信じてるんだ、この糸が
僕の気持ちを君に伝えてくれると

ベタな恋愛系 pemci (詩) 。
「赤い糸が想いを伝えてくれるよう」ということで…
ネタバレすると、赤い糸の上に乗っかった文字を辿ると
"prami" （ロジバンで「愛する」）になります。

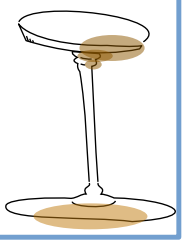
よくある（？）カップルの会話みたいな。
この作品は、内容語を全く使わずに
機能語だけ（心態詞たっぷり）で創りました。

実際のなにげない会話では
「Xは何々だ〜」というような表明文なんて
あまりない気がします。

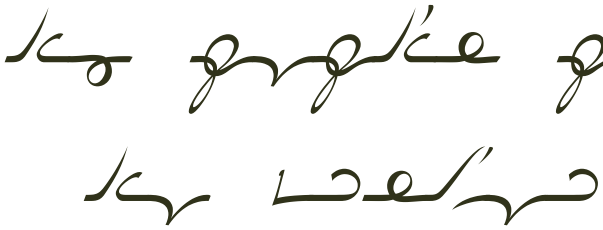
こんな他愛のないやり取りだって
ロジバンを使って
きちんとできるんだってことが伝われば…！

「ねえ」
「なに？」
「なんでもないっ」
「あっそ」
「むう」
「ごめん」
「いいよ」

「なあ」
「なあに？」
「楽しい？」
「とっても」
「それに」
「ん？」
「だいすき」
「...///」



しょがす・ゆく・わさんぼん でした！
mi'e cogas.iuk.uasanbon.



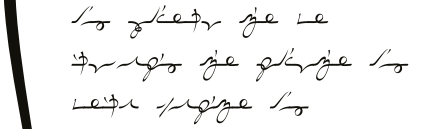
lo papri pe la .sidas

シダのページ

拗らせた中二病と
ミニマル指向が
悪魔合体した結果
なぜかロジバン俳句に
辿り着きました。

lo pemcrxaiku fi'e la .sidas

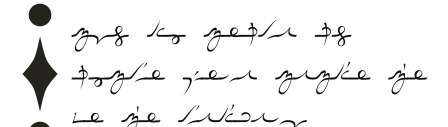
ロジバンで俳句（川柳？）を作つてゐます



do frica mi .i
ja'ebo mi prami do
.ije xebni do

君 は 僕 ぢ や な い
ゆ ゑ に 愛 し
ま た 憎 む

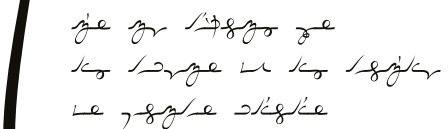
ド直球ですね。割と対訳そのままです。
ここまで捻りの無いものは却つて珍しいので
敢へて頭に持つてきました。



nau lo nicte cu
condi gi'e nenri mi
.i mi derse'a

夜 は い ま
深 く 最 中 に
我 埋 む

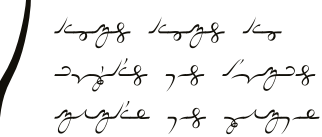
{derse'a}は「土に埋まる」ですが、
あまり「土」といふのは意識してゐません。
夜に「深い」といふのは日本語的ですが、
好きな表現なので。



mi na djuno fi
lo tsani .e lo tumla
.i kunti sruri

我 、 天 を
ま た 地 を 知 ら ず
虚 が 包 む

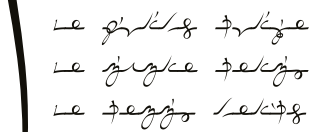
{kunti sruri}（空つぽ／囲む）といふ言葉の
「感じ」が伝はればいいのですが。



lonu lonu lo
savru ku dansu ku mi
nenri ku fenki

ノイズが踊る
俺の中で
気狂ひ沙汰だ

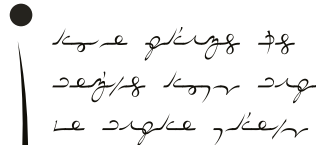
初句（機能語のみ）ありきの句ですが
その割に好い感じになつたのではないかと
自画自賛してゐます。



.i bartu carvi
.i menli cilmo ji'a
.i cinmo tilju

外は雨
心も濡れて
気は重く

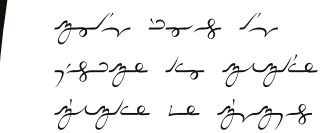
何といふか、捻りがありませんが。
まあかういふシンプルなのも
ひとつぐらゐありかな、と。



lo'i prenu cu
simxu loka sepli ku
.i sepli krixa

みな独り
みな同じ
独り叫ぶ。

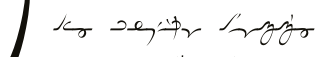
中二ですね。
訳文がなかなか浮かばず
思ひ切つて意訳しました。



noda zo'u da
gusni lo nenri be lo
menli .i manku

心の裡を
照らす光は
無い。闇

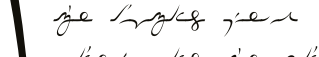
第3句の途中で切れる構成は
結構気に入つてゐます



lo sigja danmo
cu bevri loka badri
ku vau .a'osai

莨の煙
かなしみを
運び去れかし

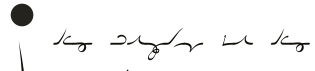
最後の{a'osai}は「希望」なので
古語でうまいこと訳せないかな、
と試みました。



.mi danlu gi'e
krixa lu mi prenu li'u
.i ko cmila mi

我はけだもの
「人だ」と吠える
嗤へ、我を

中二病全開ですね。
ここまで突き抜ければ
寧ろオサレぐらゐの気持ちで。



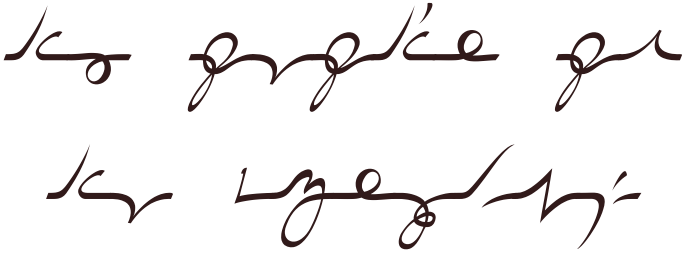
lo sefta .e lo
nenri .e lo menli cu
sanji lo crisa

表面が
内面が、精神が
夏を識る

{sefta}と{nenri}で意味的に、
{nenri}と{menli}で音韻的に、
対比してゐます。夏、暑かつたんでせうね。

ハイクを詠め！

ロジバン俳句、如何だつたでせうか。
今回、視覚的効果を考へて、ASCII文字以外にロジバン独自の文字のひとつである『srilermorna』を使つてみました。表紙や中表紙にも使つてゐるやつです。筆記体に雅趣を感じていただけたら幸ひです。
実際作つてみて、短い定型詩の形式とロジバンはなかなか相性が良いのでは、と感じてゐます。少しでも興味を持つていただけたなら嬉しいのですが。 mi'e sidas fe'o



lo papri pe la .niftyg

にふのページ

韻を踏む力も無いのでリズムだけでも出せたらいいですね。ついでに個人個人で心地良い呼吸の置き方を見つけてくれたら尚更。

ちなみに、折角の印刷物なので、和文では傳統的な表記法を使用してゐます。

.i do ca'o sipna .i ca bo mi zgana

あなたが眠っているとき　わたしは警戒する

    lo nu lo do cutne .a'a di'i slilu

あなたの脚が　無重力へ動くのを

.i mi za'o cikna .i ku'i na jundi

わたしはまだ皿が醒めている　でも集中はない

    na'e bo la'e di'u .i ki'u bo mo .a'u

それ次のリンゴは　なぜかっぱ

.i do mi ma satre .i lo so'i brife

あなたがわたしを裂く――この語が。　だいたんの匿名

    poi do ke'a dirce .i do na li'a sanji

あなたから盗まれるそれが　あなたは書記官ではない

.i la'e de'u mansa .i ku'i xa'o xanka

それだけが　まんぞく　でも　まだ　不足りない

    lo nu ti ka'e ro moi .i ca bo .ai kancu ma

これが最後かもしれない　そのとき数えるまだに――何を。

.i .ai kancu lo ro nu do vasxu

数えるまだに　あなたのすべての呼吸を

    lo vi .ui glare .i la'e di'u banzu

ここのわたしはうるさい　それが十分

.i .ai kancu lo ro nu lo risna

数えるまだに　ジ雨が

    be do ca'o pambe .i no lanme cu jai sarcu .ia

あなたのそれが脈動しているすべての瞬間を　羊は書くらない

.i no lanme ca go'i ma .i lo nu co'a sipna gi'e

羊が書くらない――何をするのだ。　眠りが始まる

    kansa do lo nu farlu mo'i ne'i

あなたのまぶたが落ちるのと一つに

        lo xanri xamsi pe ro se morji

記憶の夜のね　すべての記憶のこうに

.i cikna binxo fa do ca lo nu ganse

四輪である　あなたは　何かを運ぶこと

co cizra tengu lo ve'u bu'u djacu

こけしだというあるべからざる　奇妙な属性ではない

.i krixa fliba ri'a lo nu lo do galxe

まちがえる　あなたの場合

cu mulno tisna lo tilju te xamsi

事だと漠然と理解されている

.i kafke catke lo so'o ki'o fonmo

なまけんぼ　数千の部を買う主

poi zasni sinxa .ai lo do co'a bangu

それを　あなたが話し終わるまで　聞かなければならない

.i voksa cirko .i ku'i .ia mi jimpe

議が未決であれる　どちらかというと

fi ro lo do se cusku .e lo nu do ca vasxu

あなたの話すいくつかすべて　あなたが言及していること

.i ro da poi lisri fi do mi co'a runta

あなたがあなたに語りかけるすべて　は　説得を試みる

lo mligla fonmo be ru'u mi'o ma

わたしたちを説き伏せる——という何かであるべきだ

.i ro da poi runta cu te tolmo'i fi mi'o

説得をするすべて　わたしたちが従うべき何か

ja'e lo nu no te runta za'o jai cinri

それで　説得されるは　それほどうまくはない

.i tolmo'i lo du'u lo nu cadzu cu mo kau

.i ja'e bo mi'o ro tuple cu cirko

.i tolmo'i lo du'u mi'o djica be ma kau

.i ja'e bo mi'o ro birka cu cirko

.i tolmo'i lo du'u mi do ma kau panra

.i tolmo'i lo du'u mi do ma kau drata

.i ja'e bo ge mi do simsa je mintu

gi mi'o simbi'o gi'e klama ma ma

bregau mi’a lo nu rinsa do

この文が、あなたが手にする冊子のページの中にあるのなら、それは喜ばしいことです。どういう経緯であれ、我々があるひとつのことを成し遂げた証であるので。

あなたがどんな気分でこれを読んでいるのかは判りません。この冊子（ひとまずこの文が、ある冊子――もう少し正確を期せば人工言語ロジバンについての同人誌――のページに書かれている前提で話を進めます）は多少なりともあなたの興味を惹くことができたのか、あるいは興味を失って戻すところなのか、それともこのページを最初に開いてこれから読むところなのか、いずれにせよ「今」こちらができることはあまり無さそうです。ひとまず文を続けて、終わるべきところで終わる以外には。

首尾が良ければ{pluta}という文字列が、この冊子の表紙に書かれているはずです。これはロジバンで「x1はx2（終点）・x3（起点）・x4（途中の点の集合）の経路／道筋」という意味の単語になります。まあ大雑把に言えば「道である」です。
道の向こうには得てして未知が待つものですが、新しい驚きは時に快くもあるでしょう。

言葉を交わすことは、他者との間に道を作ることに似ています。たとい文字と読者の間でも。
ここに、ロジバンという名の道を示すことがこの冊子の野望です。その道は一見奇妙な形をしていますが、未知の楽しみに続いてもいます。

あわよくば、あなたと我々の道が何かの拍子にまた交わるのなら。

「coi（こんにちは）」と挨拶ができたらいいな、などと夢想しています。

日本ロジバン若手の会 (ponjboci'ogri : PJCG)



lo .info be le cukta

奥付：
日本ロジバン若手の会同人誌　第1号～pluta～
編著：日本ロジバン若手の会
https://groups.google.com/d/forum/ponjo_lojbo_citno_girzu
発行：2015年11月23日

かいたひと（Twitterアカウント）
・cogas.iuk.uasanbon: @oka_iu_tcan
・sidas: @s_i_d_a
・niftyg: @464161niftg

